

事業評価書

補助事業名	岩国飛行場関連公共用施設(交通施設:由東167号線改良舗装事業)整備事業						
補助事業者名	岩国市						
実施場所	岩国市由宇町港二丁目地内						
補助事業の成果の目標	市道由東167号線については、道路側溝及び舗装が老朽化していることから、降雨時に雨水が溜まり、歩行者等の快適な通行に支障をきたしている。 このため、本路線の道路側溝及び舗装の工事を行い、歩行者等の快適な通行を確保することで、地域住民の生活環境の改善を図る。						
補助事業の内容	改良舗装工事 延長L=174.7m 幅員W=0.9m～7.5m						
補助事業の始期及び終期	令和3年度～令和4年度						
事業費及び交付金額		令和3年度	令和4年度				合計
		円	円	円	円	円	円
	事業費	10,207,687	10,659,522				20,867,209
	交付金額	9,740,000	9,206,000				18,946,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業を実施したことにより、道路側溝及び舗装の改良に伴い、雨水溜りが改善され、歩行者等が快適に通行できる環境が整い、地域住民の生活環境の改善を図ることができた。</p> <p>また、地域住民へのアンケート調査を実施したところ、回答者10人中9人から「改善した」との回答を得ることができた。</p> <p>本事業が、防衛省の交付金事業である旨を工事看板等に記載するとともに市ホームページへ本事業評価書を掲載することにより、地域住民への周知を図った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	地域住民の理解を得ながら事業を実施						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

- 注：1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額（交付金・市町村費等・その他・運用益・計）、基金処分別及び基金残額についても記載すること。
- 2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	岩国飛行場関連公共施設(消防に関する施設:消防ポンプ自動車整備事業) 整備事業						
補助事業者名	岩国市長						
実施場所	岩国市消防団 岩国東方面隊 麻里布分団第1部消防車庫 (岩国市今津町三丁目1-25)						
補助事業の成果の目標	本市の岩国東方面隊麻里布分団第1部に配備している消防ポンプ自動車は、すでに配備から20年が経過しており、交換用部品の入手困難となっている状況である。今後、不具合が発生した際には、修理不可能となる事態が想定される。このため、老朽化した消防ポンプ自動車を更新することで、火災発生時に迅速かつ確実な消火活動が行える体制を整え、地域住民の生活環境の改善を図る。						
補助事業の内容	消防ポンプ自動車 1台(CD-I型)						
補助事業の始期及び終期	令和4年度						
事業費及び交付金額		4年度					計
	事業費	19,965,000	円	円	円	円	円
	交付金額	17,999,000					17,999,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業を実施したことにより、火災発生時に迅速かつ確実な消防活動が行える体制が整備できた。</p> <p>また、分団員へのアンケート調査の結果、火災発生時に迅速かつ確実な消火活動が行える体制の整備に貢献すると思うという評価が100%であり、その理由として、「バッテリー上がりを未然に防げるのでありがたい」「作業灯がLEDとなったため夜間の活動でも明るく見やすくなりそう」等の意見であった。</p> <p>当該事業が交付金事業である旨を車両本体に記載し、地域住民の周知を図った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も、計画的に消防車両を更新することにより、消防力の向上を図り、地域住民の生活環境の改善を図る。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注:1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額(交付金・市町村費等・その他・運用益・計)、基金処分類及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	岩国飛行場関連公共用施設(産業の振興に寄与する施設:新港船揚施設)整備事業						
補助事業者名	岩国市						
実施場所	岩国市 新港町三丁目 地先						
補助事業の成果の目標	新港船揚場施設は、老朽化が著しく、地元利用者の漁船修理・点検作業に支障をきたしているところである。 このため、新港船溜りを利用する船舶の、漁船修理・点検作業が安全で効率的に行えるよう船揚施設を改修し、漁業活動への利便性の向上を図る。						
補助事業の内容	船揚場施設 RC平屋新築 14.4㎡ 電気設備・機械設備新設 1式						
補助事業の始期及び終期	令和元年度から令和4年度						
事業費及び交付金額		令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度		計
	事業費	5,863,000	0	0	19,269,800	0	25,132,800
	交付金額	5,285,000	0	0	18,845,000	0	24,130,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業において、建屋新築及び電気・機械設備を実施したことにより、旧施設で老朽化していた機能が改善され、地元利用者の漁業活動の利便性の向上を図れたと評価できる。</p> <p>また事業効果について、地元利用者への聞き取り調査を実施し、「十分な能力になり底曳船でも安全に上架できる」「使いやすくなった」、など回答を得ている。</p> <p>本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金の事業である旨を、工事看板への記載・建物への掲示版設置及び工事説明会の開催を行い、地元利用者への周知を図った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも地元利用者の理解を得ながら事業を実施						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注:1基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額(交付金・市町村費等・その他・運用益・計)、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

2事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	岩国飛行場関連特定事業(教育、スポーツ及び文化に関する事業:岩国市日米交流基金事業)									
補助事業者名	岩国市									
実施場所	市内全域									
補助事業の成果の目標	教育、スポーツ、文化活動等の日米交流事業を通じて、日米の相互理解及び友好の絆を深めることにより、国際感覚の豊かな人材育成ができるまちづくりを推進する。									
補助事業の内容	日米交流事業及び愛宕山運動施設の管理運営									
補助事業の始期及び終期	平成29年度から令和7年度									
事業費及び交付金額		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(予定)	令和6年度以降(予)	計
	事業費	12,038,266	69,926,415	66,061,387	75,570,972	78,942,480	100,000,000	100,000,000	119,098,927	円 621,638,447
	基金	90,000,000	136,834,000	93,946,000	100,000,000	100,000,000	100,000,000			620,780,000
	交付金額									0
	市町村費									0
	その他									0
	運用益	6,805	54,863	108,857	175,812	154,820	118,496	114,164	124,630	858,447
計	90,006,805	136,888,863	94,054,857	100,175,812	100,154,820	100,118,496	114,164	124,630	621,638,447	
基金処分額	0	12,038,266	69,926,415	66,061,387	75,570,972	78,942,480	100,000,000	219,098,927	621,638,447	
基金残額	90,006,805	214,857,402	238,985,844	273,100,269	297,684,117	318,860,133	218,974,297	0		
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>教育・スポーツ・文化等に関する日米交流事業として下記2事業を実施したほか、愛宕スポーツコンプレックスの運営・管理に関する事業において、日米交流を通じての相互理解や、日米の親善を深める取り組みを展開した。</p> <p>令和4年12月4日に開催した「第6回日米親善リレーマラソン」ではエントリー数138チーム、1,788人の参加があり、日米混成チームで参加されるチームも見受けられ、日米交流の場を創出した。チーム代表者を対象としたアンケート調査では、「岩国市は米軍基地もあり、海外の方々も多く参加しており、ランナー・スタッフの方々も国際色豊かで改めて岩国市の国際色の豊かさに触れることができた。」や「国籍に関わらず老若男女が参加し楽しまれていた。」、「国際交流の貴重な場となった。」、「隣に陣取っていた外国の方と、仮装をきっかけに記念撮影できた。」などの肯定的な意見が多く、1本の襷をつなぐことにより、日米の友好と絆を深めることにつながったことが確認できた。</p> <p>令和5年2月11日には、文化交流事業として「日米交流事業もちつき」を開催した。日本人22人、アメリカ人27人の計49人が、もちつきや日本の古い遊び等を通して親睦を深めた。日米参加者を混合して4グループに分け、それぞれ交代で餅つき・餅こね・ゲーム交流を体験した。餅つきでは、「よいしょ」とお互いに声を掛け合いながら順番に餅をついた後、グループで協力して餅を食べやすい大きさにこねた。ゲーム交流では、めんこ・福笑い・けん玉・おりがみなどの日本の伝統的な玩具を用意した。日本人参加者がアメリカ人参加者に対して、英語と日本語を交えて説明をしながら一緒に遊びを楽しむ様子が見られ、交流の場を創出することができた。出来上がった餅は網で焼き、スタッフが用意した豚汁と共に、昼食にした。アメリカ人にとっては日本の食文化を学ぶ機会となり、日本人にとっては自国文化を再認識するきっかけとなり、日米の親善を促進することができた。</p> <p>なお、本事業が、特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を市ホームページ、施設掲示板、市報、イベントチラシに掲載し、地域住民への周知を図った。</p>									
事業の改善措置及び今後の対応	アンケート結果を参考にして、事業を実施していく。									
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無									

注:1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額(交付金・市町村費等・その他・運用益・計)、基金処分額及び基金残額についても記載すること。
 2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	岩国飛行場関連特定事業(住民の生活の安全に関する事業:岩国市防犯設備基金事業)								
補助事業者名	岩国市長								
実施場所	市内全域								
補助事業の成果の目標	市民生活に悪影響を及ぼす犯罪、事故等を未然に防止する環境を醸成し、市民が安心・安全に暮らすことができるまちづくりを推進する。								
補助事業の内容	防犯灯電気料金の助成、防犯カメラの維持管理								
補助事業の始期及び終期	平成29年度から令和9年度								
事業費及び交付金額		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度予定	計
	事業費	円	円	円	円	円			円
	基金	3,392,920	31,706,671	24,794,294	24,206,359	23,682,440	29,198,411	32,951,000	169,932,095
	交付金額	73,000,000	17,210,000	26,364,000	35,543,000	32,935,000	36,597,000	40,449,000	262,098,000
	市町村費								0
	その他								0
	運用益	1,018	34,726	31,902	62,042	54,871	42,875	53,492	280,926
	計	73,001,018	17,244,726	26,395,902	35,605,042	32,989,871	36,639,875	40,502,492	262,378,926
基金処分額	0	3,392,920	31,706,671	24,794,294	24,206,359	23,682,440	29,198,411	136,981,095	
基金残額	73,001,018	86,852,824	81,542,055	92,352,803	101,136,315	114,093,750	125,397,831		
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業について、自治会へのアンケート調査を行い、「夜間の通行時に事故等の防止に効果がある」「特に年配者や子供の安心につながる」等の回答を得ているところであり、犯罪、事故等を未然に防止する環境が醸成され、市民が安心・安全に暮らすことができるまちづくりの推進に貢献していることを確認した。</p> <p>また、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金を活用していることを広報紙、ホームページ及び自治会ハンドブックに掲載することで、市民全体に周知を図った。</p>								
事業の改善措置及び今後の対応	アンケート結果を参考にして、事業を実施。								
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無								

注:1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額(交付金・市町村費等・その他・運用益・計)、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

補助事業名	岩国飛行場関連特定事業(教育、スポーツ及び文化に関する事業:岩国市学校給食運営基金事業)									
補助事業者名	岩国市長									
実施場所	市内全域									
補助事業の成果の目標	学校給食において、児童及び生徒の食に関する正しい理解と望ましい食習慣を養うとともに、保護者の経済的負担の軽減を図るため、教育活動の一環である学校給食の無償化を実施し、安心して子育てができるまちづくりを推進する。									
補助事業の内容	学校給食の無償化									
補助事業の始期及び終期	平成29年度から令和12年度									
事業費及び交付金額		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 予定	計	
	事業費	円	円		円	円			円	
		18,997,200	402,790,812	367,968,125	393,441,303	383,532,236	392,824,622	417,955,079	2,377,509,377	
	基金 造成 額	交付金額	190,000,000	559,595,000	544,067,000	520,431,000	560,801,000	538,765,000	601,042,000	3,514,701,000
		市町村費								0
		その他								0
		運用益	2,054	114,797	218,339	517,032	502,185	443,345	1,185,268	2,983,020
		計	190,002,054	559,709,797	544,285,339	520,948,032	561,303,185	539,208,345	602,227,268	3,517,684,020
	基金処分額	0	18,997,200	402,790,812	367,968,125	393,441,303	383,532,236	392,824,622	1,959,554,298	
	基金残額	190,002,054	730,714,651	872,209,178	1,025,189,085	1,193,050,967	1,348,727,076	1,558,129,722		
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業を実施したことで、保護者の経済的負担の軽減を図るため、教育活動の一環である学校給食の無償化を実施し、安心して子育てができるまちづくりが推進された。</p> <p>なお、小中学校長等へのアンケート調査を行い、「物価が高騰し、家計の負担が重くなるなか、給食費の無償化は家庭にとって非常にありがたいことと思う。」「多くの保護者から経済的負担が軽減されているという声を聞く。安心して子育てのできるまちづくりの推進に大きく寄与している事業の一つであると思う。」「栄養バランスを考えた献立が提供されており、また、地産地消や郷土料理等の献立により、食文化の学習や食に対する感謝の心が養われ、食育に大きく貢献していると思う。」等の回答を得ている。</p> <p>本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金を活用していることを以下の箇所に記載し、本事業に係る地域住民への周知を図った。</p> <p>(1)市広報紙へ記載 (2)新入学児童生徒に対し周知文書の配布 (3)アンケート用紙に記載 (4)ホームページへ掲載</p>									
事業の改善措置及び今後の対応	アンケート結果を参考にして、事業を実施。									
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無									

注:1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額(交付金・市町村費等・その他・運用益・計)、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	岩国飛行場関連特定事業（医療に関する事業：こどもインフルエンザ予防接種助成事業）												
補助事業者名	岩国市長												
実施場所	岩国市												
補助事業の成果の目標	本市におけるインフルエンザ予防接種助成制度は65歳以上の高齢者のみであり、こどものいる家庭においてインフルエンザ予防接種の費用負担は経済的に大きな負担となっている。 このため、6か月児から15歳までの乳幼児、児童及び生徒を対象として、インフルエンザ予防接種費用の助成を実施し、保護者の経済的な負担を軽減するとともに、インフルエンザの蔓延を防止し、安心して子どもを産み育てることができる環境の整備を図る。												
補助事業の内容	インフルエンザ予防接種に係る費用の一部を補助する。 対象者：6か月児から15歳まで 回数：6か月から12歳まで 2回接種、13歳から15歳まで 1回接種 助成額：2,500円／1回につき												
補助事業の始期及び終期	平成28年10月から令和7年5月まで												
事業費及び 交付金額		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	計	
	事業費	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	
		38,533,979	34,773,800	38,496,385	40,170,568	6,039,553	35,865,825	30,513,965	47,211,000	34,018,300	0	305,623,375	
	基金 造成額	交付金額	204,000,000	51,000,000					50,000,000				305,000,000
		市町村費	0	0									0
		その他	0	0									0
		運用益	19,014	168,553	91,608	81,267	106,677	77,231	33,927	35,425	9,384	289	623,375
	計	204,019,014	51,168,553	91,608	81,267	106,677	77,231	50,033,927	35,425	9,384	289	305,623,375	
	基金処分量	0	38,533,979	34,773,800	38,496,385	40,170,568	6,039,553	35,865,825	30,513,965	47,211,000	34,018,300	305,623,375	
基金残額	204,019,014	216,653,588	181,971,396	143,556,278	103,492,387	97,530,065	111,698,167	81,219,627	34,018,011	0	0		
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	事業対象の保護者へアンケート調査を実施したところ、「この助成制度は子育て支援の一環になっている」との回答が令和3年度に引き続き令和4年度も99%得られたことから、安心して子どもを生み育てることができる環境の整備に貢献できていると認識しています。 また、当該事業の周知については、市広報紙、市ホームページ、健康づくりの情報紙「お元気ですか」、乳幼児健診時のチラシ及びアンケート用紙への記載により実施した。												
事業の改善措置及び今後の対応	令和3年度から事業対象年齢引き下げによる事業拡充を行うとともに、令和4年度に基金の造成を行ったことで、当該事業の継続が可能となったことから、引き続き、安心して子どもを生み育てることができる環境の整備を図る。												
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無												

注：1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額（交付金・市町村費等・その他・運用益・計）、基金処分量及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	岩国飛行場関連特定事業（教育、スポーツ及び文化に関する事業：岩国市学校空調設備維持管理事業）						
補助事業者名	岩国市						
実施場所	岩国市地内各地						
補助事業の成果の目標	本市の市立小学校及び中学校は、空調設備が未整備の施設が多いことから、夏季に教室等の温度が上昇し、児童生徒に集中力の低下や体調不良が見られるなど、学校環境が悪化しているところである。 学校環境の改善を図るために整備した空調設備の維持管理を適切に行い、安定的な運用を行うことで、児童生徒が快適に学習できる環境を整える。						
補助事業の内容	空調設備の維持管理						
補助事業の始期及び終期	平成23年度から令和8年度						
事業費及び交付金額		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
		59,189,787	21,083,199	24,892,479	32,407,585	36,671,000	174,244,050
	基金 交付金額	156,121,000	0	0	0	0	156,121,000
	基金 市町村費						
	基金 その他						
	基金 運用益	593,621	96,531	57,722	27,706	41,366	816,946
基金 計	156,714,621	96,531	57,722	27,706	41,366	156,937,946	
基金 処分額	43,899,281	15,290,506	21,083,199	24,892,479	32,407,585	137,573,050	
基金 残額	112,815,340	97,621,365	76,595,888	51,731,115	19,364,896		
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	本事業を実施したことにより、空調設備の維持管理を適切に行うことができ、安定的な運用が可能となった。 また、各学校へのアンケート調査を実施した結果、本事業が児童生徒に対して快適な学習環境を提供することができている旨の回答を得た。 本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業であることについては、空調機器に記載及びホームページへの掲載を行い、地域住民へ周知を行っている。						
事業の改善措置及び今後の対応	現場の使用状況や、アンケート結果を参考にして事業を実施						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

- 注：1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額（交付金・市町村費等・その他・運用益・計）、基金処分額及び基金残額についても記載すること。
2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。